

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年5月1週 (5月3日~5月9日)

前年同期 (5月5日~5月11日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1087	605	211	270
前週比 (%)	78	88	56	80
前年同期比 (%)	111	114	108	110

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	47.5	95	↓	123	↑	各地	生	17280	7179	2160	139	112	-
						海外	生	7884	5292	3240	129	119	-
メバチ	43.7	98	↓	103	↑	各地*	冷凍	2700	1064	778	100	90	-
アジ	59.9	94	↓	277	↑	長崎	中	1728	702	324	130	67	180-200g/尾
						石川	中小	324	270	216	71	42	100-110g/尾
サバ	28.6	111	↑	192	↑	千葉	-	756	414	216	106	74	7-10入/5kg
イワシ	6.9	22	↓	33	↓	鳥取	-	648	468	324	144	131	100-110g/尾
スルメイカ	5.8	149	↑	135	↑	富山	-	2009	1418	1080	111	99	15-20入/5kg
冷スルメイカ	1.1	52	↓	34	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.1	100		73	↓	各地	解凍	1620	-	864	-	-	-
カレイ	15.8	93	↓	110	↑	北海道	マ	648	513	324	107	98	-
						青森ほか	マコ	864	810	432	158	98	-
						北海道	アカ	648	594	540	117	90	-
						北海道	アサバ	-	648	-	120	150	-
ハマチ	19.0	97	↓	194	↑	愛媛ほか	野	1026	999	972	100	71	5-6kg/尾
塩サケ	20.9	66	↓	92	↓	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-
タラ類	5.7	89	↓	88	↓	岩手ほか	生	-	-	-	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1512	-	100	-	4-7枚入/5kg
カツオ	39.7	97	↓	95	↓	鹿児島	-	2700	756	432	104	123	2-5kg/尾
キンメダイ	14.2	149	↑	125	↑	東京ほか	-	4320	1728	1080	98	82	0.5-1.5kg/尾

3 豊洲市場概況

今週は3日(金)、4日(土)、8日(水)が休市のため3日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ12%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、6日(月)、連休明けの取引、買い気は順調。アジはほぼ倍値に急伸、サバは2-3割上伸、ブリは堅調、スルメはしっかり、イワシは保合、カツオは小動き。相場全体では堅調。7日(火)、休市前の取引、雨市で買い気は低調。カツオは堅調、イワシとブリはともに強保合、スルメは1-3割下落、サバは1割反落、アジは軟調。相場全体では小動き。9日(木)、休市明けの取引、荷動きはやや回復。アジとブリはともに1-2割下落、カツオは小甘い、サバは弱保合、スルメは堅調、イワシはしっかり。相場全体では小安い。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が石川主体に入荷。数量は前週に比べ6%減少し、価格は中型が3割高、中小型が3割弱安。サバは千葉主体に入荷。数量は前週に比べ11%増加し、価格は0.5割強高。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ78%減少し、価格は4.5割弱高。スルメは富山主体に入荷。数量は前週に比べ49%増加し、価格は1割強高。カツオは鹿児島主体に入荷。数量は前週に比べわずかに減少し、価格は0.5割弱高。